

平成28年度事業報告書

事業概要

平成28年度の事業活動として、広く県民一般に対し、原子力及びその平和利用に関する知識の普及啓発を目指し、関係機関と連携を図りながら、原子力だより「それいゆ」や各種広報資料の作成・配布をし、原子力関連資料の情報収集・公開、講演会(伊方町、松山市、大洲市(2回)での開催)、子ども放射線出前セミナー(9回)、原子力施設見学会(11回)、子ども科学教室(1回)、自治体職員向け研修会等数多くの事業を実施するなど、幅広い年代層に原子力に関する理解と知識の普及・啓発に取り組んだ。

昨年度に引き続いて、「きなはいや伊方まつり」での子どもを対象とした実験教室の開催を行なった。

また、地域に根ざしたきめ細かな原子力の普及啓発活動の一環として、佐田岬地域の観光振興と地域活性化に寄与することを目的に、「佐田岬マラソン大会」を後援の立場で支援し、参加者には原子力広報資料(オリジナルフェスタオル)を作成・配布した。そのほかには、日々の生活の中で広報できるカレンダーを作成し町内全戸に配布をしたり、イベント用広報資料(うちわ)の作成・配布などを通して各地区の夏祭り等、地域行事の支援にも努めた。

事業

1 エネルギーの明日が体験できる「ふれあい広場」の維持管理及び運営

(1) 展示ホールの利用状況

施設見学者の積極的な募集と広報活動をしているが、設備の老朽化に伴い利用者数も低迷している。

利用人数の推移

(単位:人)

区分	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
開館総日数	116	342	342	341	340
見学者総数	356	1,412	1,514	1,649	1,761
前年度対比	19.9%	396.6%	107.2%	108.9%	106.8%
見学者累計	146,305	147,717	149,231	150,880	152,641

平成24年度は伊方町民会館の全館改修工事に伴い、平成24年8月から25年3月まで臨時閉館を行なった。

(2) 展示ホール保守点検

期間 平成28年4月1日から平成29年3月31日

回数 1回

業者 (株)丹青社

2 原子力及びその平和利用に関する広報研修活動

(1) 放送放映事業の実施

一般県民を対象として、次のとおりテレビ広報を実施した。

八西CATVによるCM(15秒)放送【町受託事業】

素 材	①「夜景 篇」 ②「未来へ残すもの 篇」
期 間	①平成28年 4月20日～平成28年 9月30日 ②平成28年10月 1日～平成29年 3月19日
回 数	1日4回(八西ニュースの時間帯)
放送会社	(一財)八西CATV

ケーブルネットワーク西瀬戸によるCM放送【普及啓発事業】

素 材	「夜景 篇」
期 間	平成28年11月1日～平成29年1月31日(3ヶ月)
回 数	1日12回
放送会社	(株)ケーブルネットワーク西瀬戸

(2) 新聞折込広報の実施【県受託事業】

原子力に関する正しい知識の普及・啓発及び行事案内、参加者募集を内容としたチラシの新聞折込広報を実施した。

作成部数	168,800枚
折込時期	平成28年9月・10月に2回実施
折込新聞	愛媛、朝日、毎日、読売、産経の5紙
折込地域	伊方発電所周辺地域 5市2町

(3) 原子力講演会の実施【県受託事業・町受託事業】

講演会の実施

原子力発電や放射線に関する理解促進を目的として、愛媛県内の一般住民を対象とした原子力講演会を伊方町、松山市、大洲市で実施した。

参加者からは、「放射線の人体に与える影響、因果関係がよく分かった」、「身近な例により理解が深まった」などの意見が寄せられた。

【町受託事業】

伊方会場

開催日時	平成29年1月19日(木) 13:30～15:15
開催場所	伊方町生涯学習センター5階 多目的ホール
参加者	79名
演 題	「放射線の人体への影響」
講 師	長崎大学原爆後障害医療研究所

国際保健福祉学研究分野

教授 高村 昇

【県受託事業】

大洲市長浜会場

開催日時 平成28年11月6日(日) 10:00~11:45

開催場所 大洲市 沖浦公民館 小浦集会所

参加者 60名 41名

演題 「放射線の人体への影響」

講師 長崎大学原爆後障害医療研究所

国際保健福祉学研究分野

教授 高村 昇

松山会場

開催日時 平成29年1月28日(土) 13:30~15:15

開催場所 愛媛県美術館 講堂

参加者 53名

演題 「放射線の人体への影響」

講師 長崎大学原爆後障害医療研究所

国際保健福祉学研究分野

教授 高村 昇

大洲会場

開催日時 平成29年2月18日(土) 9:30~11:45

開催場所 リジェール大洲 インペリアルホール

参加者 212名

演題 「知っていただきたいエネルギーの話」

講師 地球環境産業技術研究機構

主席 秋元 圭吾

自治体職員向け放射線セミナー【県受託事業】

正しい放射線の知識習得を目的とした自治体職員(30キロ圏外)の研修を開催

講師 愛媛大学 特命准教授 学術支援センター 放射線教育支援室長

医学博士 増田 晴造

松野町 9月27日 56名参加

鬼北町 9月28日 83名参加

鬼北町 12月14日 61名参加

愛南町 10月27日 146名参加

松前町 11月1日 45名参加

教員向け放射線セミナー【普及啓発事業】

正しい放射線の知識習得を目的とした教育職員(伊方町)の研修を開催

平成28年8月4日(水) 15:40~16:30

講師 埼玉医科大学 中央研究施設 IR 部門

助教 飯塚 裕幸

参加者 西宇和教育推進の会 21名

子ども放射線出前セミナーの実施【県受託事業】

愛媛県内の小中学生対象に、放射線に関する基本的な知識の理解を目的とし、放射線の講義や簡易放射線測定器による放射線の測定のほか、霧箱による放射線の観察を行なった。

参加者からは、「身近なものから放射線がでていることは知らなかったので今回学べてよかった」「放射線を浴びたときの影響や放射線の防ぎ方がよくわかった」などの意見が寄せられた。

開催日時・開催校

市町名	学校名	開催日時		受講数		計
				児童生徒	教諭	
伊方町	水ヶ浦小学校	10月4日	10:20~12:00	12	3	15
伊方町	伊方小学校	10月4日	13:50~15:30	30	5	35
西予市	石城小学校	10月6日	13:50~15:25	25	4	29
内子町	大瀬小学校	10月20日	14:00~15:40	20	4	24
宇和島市	立間小学校	12月6日	13:45~15:25	26	3	29
伊予市	中山小学校	12月16日	10:30~12:10	17	5	22
小学校 計				130	24	154
大洲市	大洲南中学校	10月14日	13:25~15:15	217	20	237
八幡浜市	愛宕中学校	12月8日	13:25~15:15	144	18	162
大洲市	大洲東中学校	12月19日	13:25~15:25	62	11	73
中学校 計				423	49	472
総 計				553	73	626

講師 愛媛大学 特命准教授 学術支援センター 放射線教育支援室長
医学博士 増田 晴造

一般向け放射線出前セミナーの実施【町受託事業】

平成28年10月17日(月) 14:00~15:35

伊方町中央公民館 2階視聴覚室 23名

講師 愛媛大学 特命准教授 学術支援センター 放射線教育支援室長
医学博士 増田 晴造

きなはいや伊方まつり出展「科学実験教室」【普及啓発事業】

(公財)日本科学技術振興財団の事業(資源エネルギー庁からの受託)の一環としてご協力いただき、子どもを対象とした科学体験教室を開催した。

開催日時 平成28年7月31日(日) 9:30~15:00

開催場所 きなはいや伊方まつり会場内 伊方武道館1階

出展内容 『分光万華鏡をつくろう』『UVビーズでプレスレットをつくろう』

参加人数 130名

(4) 原子力施設見学会の実施【県受託事業、町受託事業】

愛媛県内の方を対象に、一般見学会、団体見学会として、伊方発電所、伊方ビジターズハウス、愛媛県原子力センター、四国電力(株)原子力保安研修所等の施設見学会を次のとおり実施した。

なお、全体での施設見学会は11回実施しており、その内訳は次のとおりである。

ア 一般見学会

6回 参加人数 265名

実施日	参加対象	参加人数	事業区分
平成28年10月12日(水)	愛媛県の住民の方	51名	県受託事業
平成28年10月18日(火)		47名	
平成28年10月21日(金)		40名	
平成28年10月25日(火)		50名	
平成28年11月17日(木)		48名	
平成28年11月25日(金)		29名	

イ 団体見学会

5回 参加人数 135名

実施日	参加対象	参加人数	事業区分
平成28年5月13日(金)	川上老寿会	21名	県受託事業
平成28年8月25日(木)	三瓶町八区愛護班	37名	
平成28年12月4日(日)	みよし体験塾	25名	
平成28年12月4日(日)	みよし体験塾	24名	
平成28年11月21日(月)	町見老人大学	28名	町受託事業

参加者からは、「日ごろ気になっていた原子力発電について理解できた」、「安全管理体制について十分な配慮をされていることがよく解り、よかった」、「説明が分かり易く勉強になった」、「頭ごなしに反対するのではなくて、もう少し勉強してみようと思った」などの意見が寄せられた。

(5) 子ども科学教室【普及啓発事業】

四国電力(株)伊方ビジターズハウスとの共催により、青少年のエネルギーへの関心を深めるため、伊方町及び八幡浜市の小学生を対象に次のとおり実施した。

開催日時 平成28年8月17日(水) 9:00~15:00
開催場所 伊方町民会館
参加人数 68名

3 原子力及びその平和利用に関する各種資料の作成・刊行

(1) 広報用リーフレット「えひめ原子力だより それいゆ」の発行、配布【県受託事業】

内 容 環境放射線等調査結果、原子力関係情報、地域情報
「絶景&絶品を探して 絶対に感動できる えひめ旅」、放射線コラム 他
発 行 年4回 66,200部×3回 66,400部×1回
配 布 先 緊急防護措置区域内(5市2町)は全戸配布(一部、地区単位の回覧での閲覧あり)及び県内市町、コンビニ・スーパー、関係機関、周辺6県

(2) 広報用パンフレットの購入、配付

種 類	購入部数	配 付 先
【町受託事業】		
「原子力総合パンフレット2015」	260部	見学会、講演会参加者等
「知っておいていただきたい放射線のはなし」	260部	〃
「おかあさんの?に答える たいせつな放射線の話」	100部	〃
【普及啓発事業】		
「おかあさんの?に答える たいせつな放射線の話」	100部	見学会、講演会参加者等
「いま知りたい からだと放射線」	100部	〃
「知っておいていただきたい放射線のはなし」	100部	〃
【県受託事業】		
「いま知りたい からだと放射線」	700部	見学会、講演会参加者等
「原子力総合パンフレット2015」	220部	〃
「原子力総合パンフレット2016」	480部	〃

(3) 広報用カレンダーの作成、配布【町受託事業】

原子力発電に関する知識の普及・啓発を行なうため、次年版カレンダーを作成、配布した。

題 材 「伊方の近代化遺産」、放射線ミニコラム
作成部数 5,450部
配 布 先 伊方町内全戸、町内公共施設、関係機関等

(4) 広報用うちわの作成、配布【普及啓発事業】

作成本数 3,500本

配 布 「きははいや伊方まつり」、「瀬戸の花嫁まつり」及び三崎地域夏祭り

(5) 一般向け広報資料の作成、配布 【普及啓発事業】

「オリジナルフェイスタオル」 1,050枚作成

佐田岬マラソン大会参加者等に配布した。

4 原子力とその平和利用に関する各種資料の収集及び公開

(1) 閲覧資料整備【町受託事業】

新聞7紙を購入し、原子力関連記事の収集とデータベース化により整備し、これを公開した。

平成28年度 原子力関連新聞記事の収集件数

新聞名	件数	新聞名	件数
朝日新聞	1,160	日本経済新聞	1,197
毎日新聞	1,628	日刊工業新聞	498
読売新聞	811	愛媛新聞	1,461
産経新聞	725	合計	7,480

(2) 情報発信収集の実施

・インターネットによる情報発信・収集【普及啓発事業】

原子力に関する情報発信・収集及び広報センターのPRを図るため、ホームページを随時更新しタイムリーな情報提供に努め、見学会・講演会などの参加者募集にも利用した。

・インターネットによる情報収集【県受託事業】

展示ホールのインターネットを来館者に無料開放している。

事業報告の附属明細書

平成 28 年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」に該当する事項はありません。